



「英語のしくみと訳しかた」

学 習 院 大 学

【 文学部 英語英米文化学科 教授 眞野 泰 】

研究者紹介

1961年生まれ。

東京大学法学部卒、同大学教養学部教養学科イギリス科卒。

同大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻、修士課程修了。

【キーワード：英文学、イギリス小説、翻訳、英語教育、英語学習】

本研究の目的・内容

多くの方が中学、高校、さらには大学などでも英語を学習し、曲がりなりにも英語を読むこと、それを日本語に訳すことができるでしょう。

でも、もっとよく読めて、もっとよく訳せるようになるためにはどうしたらよいのでしょうか。

例えば、

The child slashed at his granny's ankle with his sword.という文はいかがですか。

“slash at …”は、ただの“slash …”とどう違うのでしょうか。“his sword”から何がわかりますか。

これがもしも“a sword”だったら、どう違ってくるのでしょうか。

せつかく身につけた英語の力をさらに伸ばしたい方のお役に立ちたいと思います。

本研究の新規性・優位性、成果の応用・活用

単語レベルの置き換えではない訳文をつくるためには、

- ・まず英語をよく読むこと。訳した日本語を読むではありません。
- ・読むとは、文章の姿、形をよく見ながら、その意味を自分の頭で考えること。
- ・初心者は、まずやさしい英語を大量に読むことと文法を学ぶことが王道。

主な研究業績

【著書】・「英語のしくみと訳しかた」 研究社、2010年

・「アーサーとジョージ」(共訳、ジュリアン・バーンズ著)中央公論新社 2016年
他著書/翻訳計12冊

【講演】・招待講演「見えているのか、いないのか」(日本英文学会第88回大会、2016年5月)
他招待講演計6回

応対できる研究・企業等への希望

1. 共同研究 ~~2. 受託研究/評価試験~~ 3. 学術指導/コンサルティング 4. 講演/出張講義
5. 寄付金受入 ~~6. 報道等の取材/出演~~ 7. その他(英文学翻訳、英語学習書出

研究者より：・英語学習や英文解釈の指導に関する依頼は歓迎します。

- ・イギリス小説翻訳や英語学習書等の書籍出版では企業との連携実績があります
- ・英語の上達に興味のある方は、私の著書をまずご一読のうえご相談ください。

【お問い合わせ】

学習院大学 研究支援センター

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL: 03-5992-1228 Mail: Ken9-off@gakushuin.ac.jp

URL: <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/research/index.html>



学習院大学 広報大使

さくまサン

©'12,'18 GAKUSHUIN